第１の層　合併時の約束を一つ一つ実現したこと

- 新斎場「いつくしみの杜」、新最終処分場・リサイクルセンターの供用開始、産業・スポーツセンターのオープン

昨年オープンした産業･スポーツセンター

- 道の駅津かわげの整備
- 久居駅周辺地区整備の着実な取り組み

第２の層　状況の変化に応じてあるべき姿を追求したこと

■ＪＲ名松線の全線復旧
生活に欠かせない交通手段を何としても守ろうという地域の熱い思いが全市域に広がり、全線を復旧

■津波避難ビル・津波避難協力ビルの指定制度創設
東日本大震災による市民意識の変化に即座に対応し、制度を創設

■動かない救急車への対応
- 二次救急における土曜日の午後・夕方の時間帯の輪番体制や腹部救急のバックアップ体制を構築
- 民間医療機関休診時に救急車を呼ぶほどではない比較的軽症の患者を受け入れる応急クリニックを開設

■家庭医療クリニックの開設
安心して暮らせる地域づくりが求められてきたなか、無医地区を生み出さないために美杉町奥津へ開設

■ビジネスサポートセンターの整備
地方創生の取り組みを深化させ、元気な地域経済を築くため、創業や企業等の新分野への進出などをワンストップで支援する体制を整備

■みさとの丘学園の開校
学校教育法の一部改正と美里地域の小中学校の再編というタイミングを最大限に生かし、県内初の義務教育学校を開校

義務教育学校みさとの丘学園

第３の層　新しい市政展開に先駆けて既に一歩踏み出したこと

■中学校の普通教室へのエアコン設置
夏や冬の気温の変化による学習環境への影響を考え、子どもたちが授業に集中できるよう設置

■新入学用品準備金の創設
これまで４月の入学後に支給していた「新入学用品費」は、入学に備えた支援という事業の趣旨に立ち返り、入学前の３月に支給する新しい仕組みを創設

■高齢者の外出支援
- コミュニティバスは、65歳以上の高齢者の運賃を無料化
- 民間路線バスにおいては、全国で初めてマイナンバーカードを活用

■空き家情報バンク制度の拡充
安全安心な居住環境を将来にわたり確保するため、市域全体での空き家対策の取り組みを始動

■地方公営企業法の財務適用
財務状況の透明化を図り、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上に向けて、モーターボート競走事業で適用開始

■出張所の所長に再任用職員を充てた人事
地域住民の立場に立って仕事をする職員が組織内にどんどん増えるよう新たに実施

■緊急告知ラジオの無償貸与開始
災害から何としても尊い命を守るため、防災情報の伝達手段を拡充

■美里庁舎内への消防団詰所の整備
公共施設の有効活用という視点で横断的に検討した結果、第一号として整備

この３つの層は、健全な財政を堅持してきたからこそ積み上げることができたものです。
合併によるメリットを最大限生かし、将来への影響を見極めながら各層における事業を実施してきました。

合併した津市が築いてきた新しい時代への土台の上に日々の生活と心の豊かさを高める暮らしづくりをすすめます。

健全な財政の堅持
- 第３の層　新しい市政展開に先駆けて既に一歩踏み出したこと
- 第２の層　状況の変化に応じてあるべき姿を追求したこと
- 第１の層　合併時の約束を一つ一つ実現したこと